

図1 (65803) Didymos 2022年10月18日 17h56m52s UT Model ( $\lambda = 320.6$ 、 $\beta = -78.6$ ) ※  
 $P = 193^\circ$ 、 $\beta_e = -20^\circ$ 、 $k = 0.621$ 、 $B = 101.1^\circ$

※NASA/Goddard/ University of Arizona

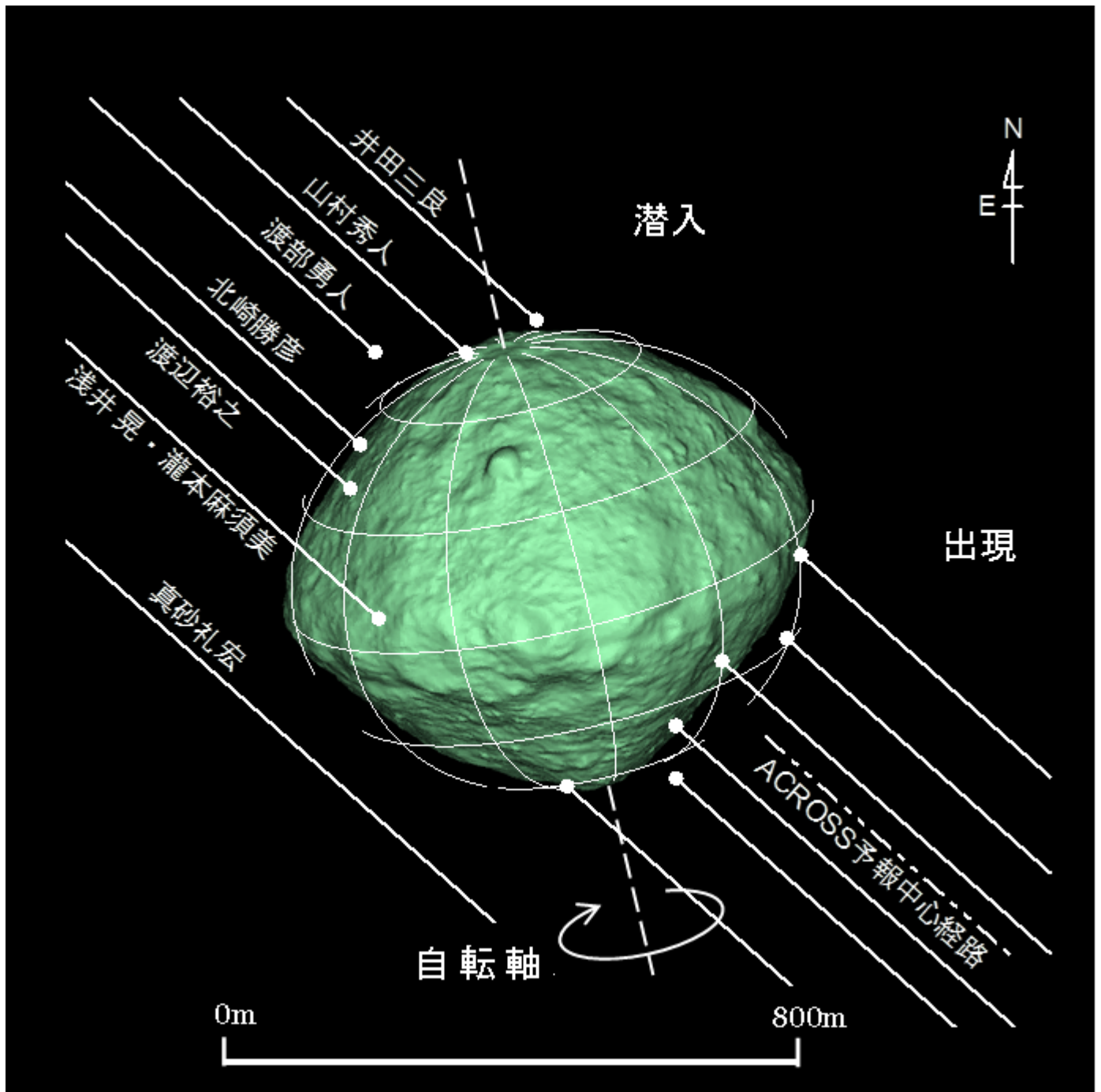


図2 (65803) Didymos 2022年10月19日 17h02m00s UT Model ( $\lambda = 320.6$ 、 $\beta = -78.6$ )※  
 $P = 193^\circ$ 、 $\beta_e = -19^\circ$ 、 $k = 0.619$ 、 $B = 101.2^\circ$

※NASA/Goddard/ University of Arizona

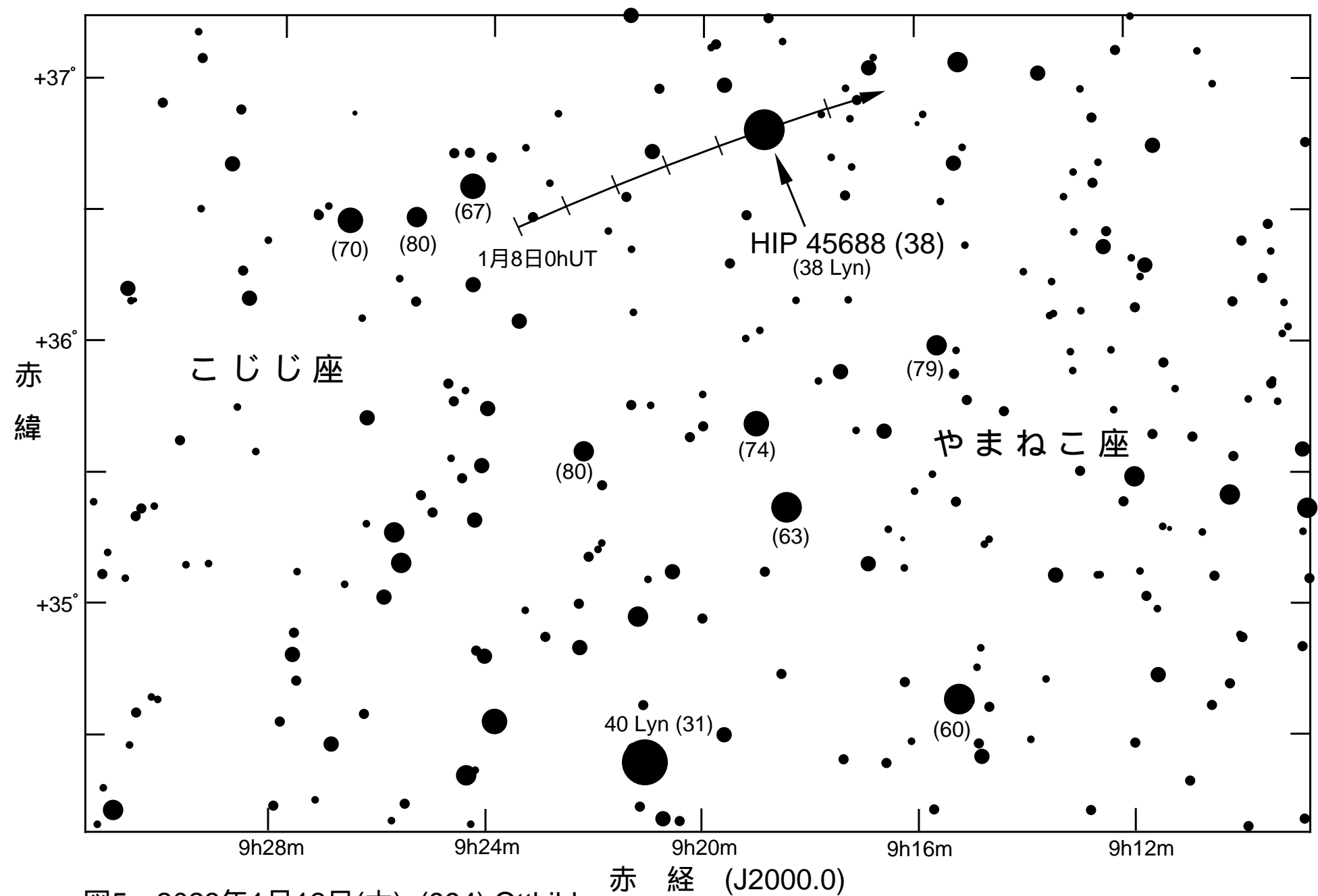


図5 2023年1月12日(木) (994) Otthild

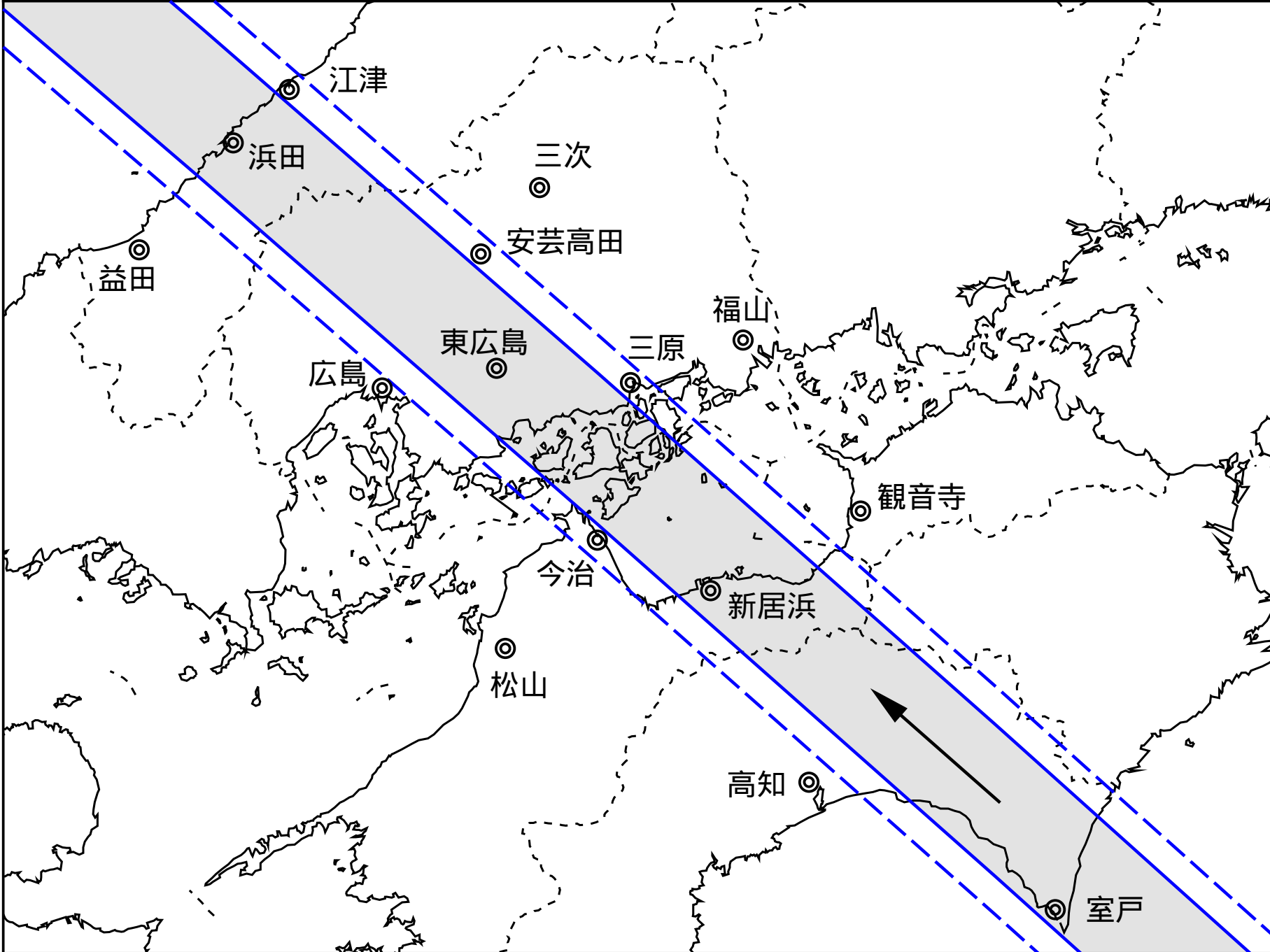
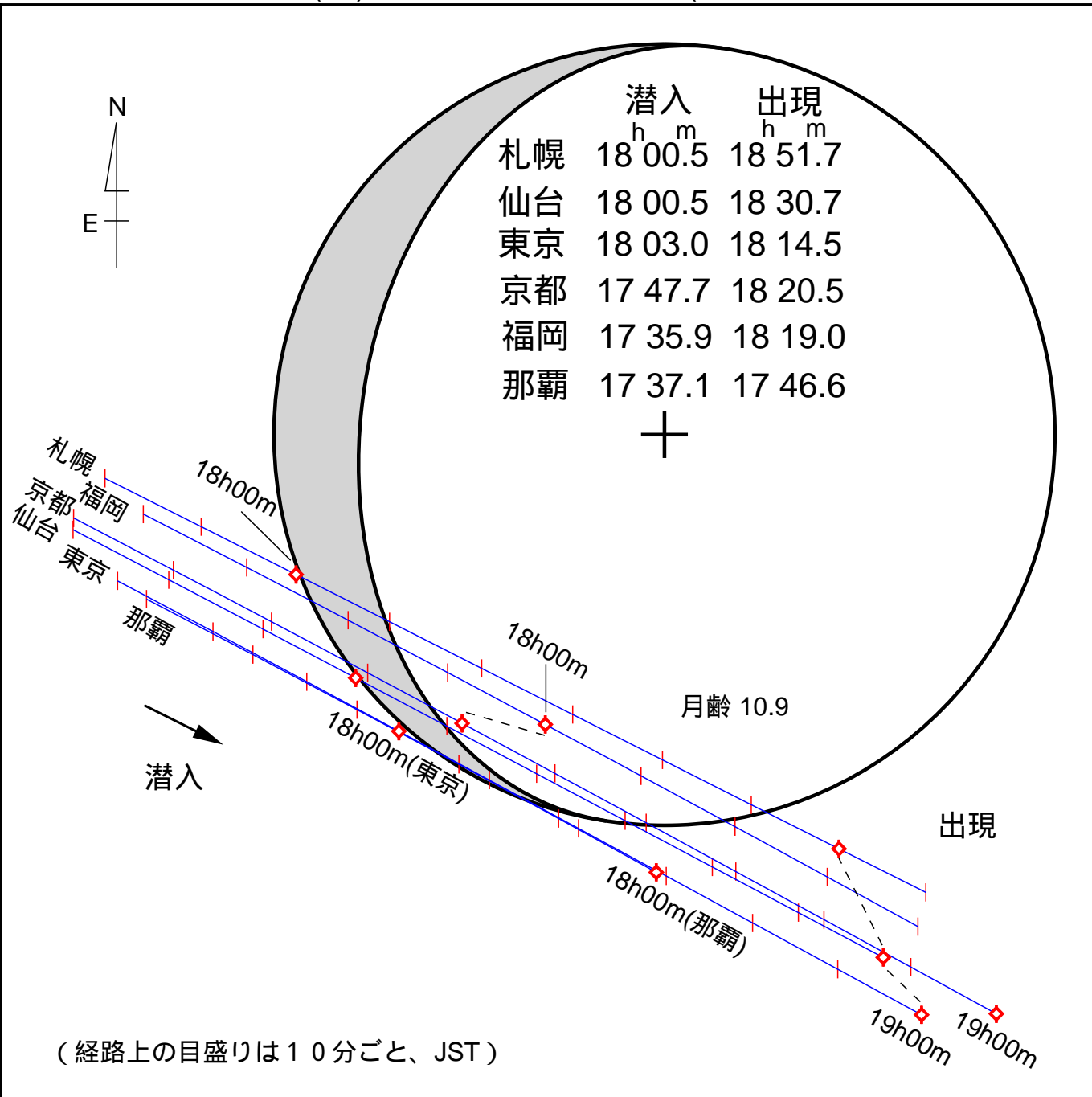


図6 1月12日 (994) Otthild の掩蔽帯 (破線は1°の誤差範囲)

図7 2023年1月3日(火) ZC 599 37 A1 Tau (4.5等)



月の自転軸からの位置角 (度)

155

160

165

月の秤動

$l' = +5.66$   $b' = -2.13$

月齢 10.9

カस्प角  $19.4^\circ$

18h05m ~ 11m

平均月縁

暗縁

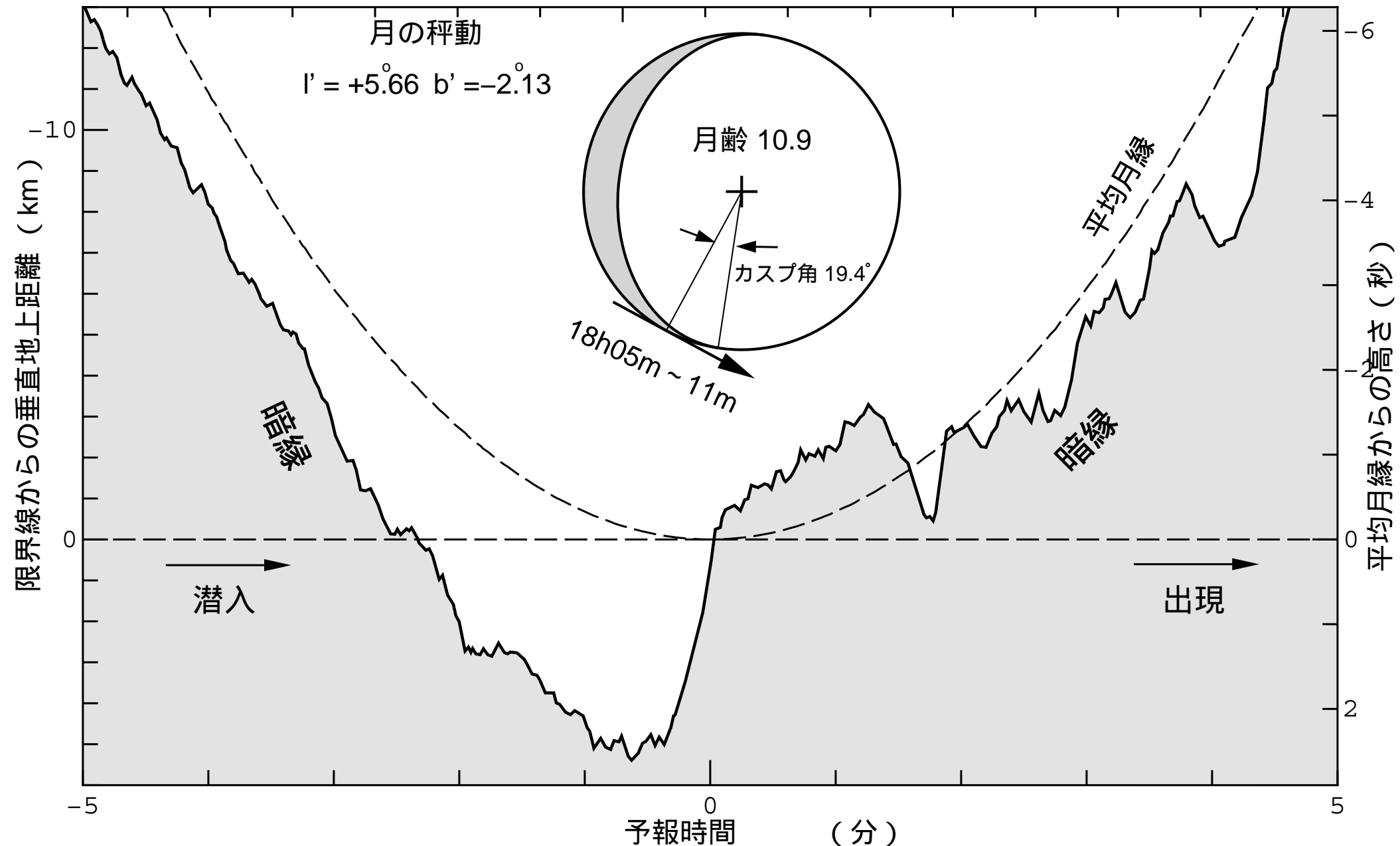
暗縁

潜入

出現

予報時間 (分)

図8 1月3日(火) 37 A1 Tau (4.5等) 南限界接食月縁



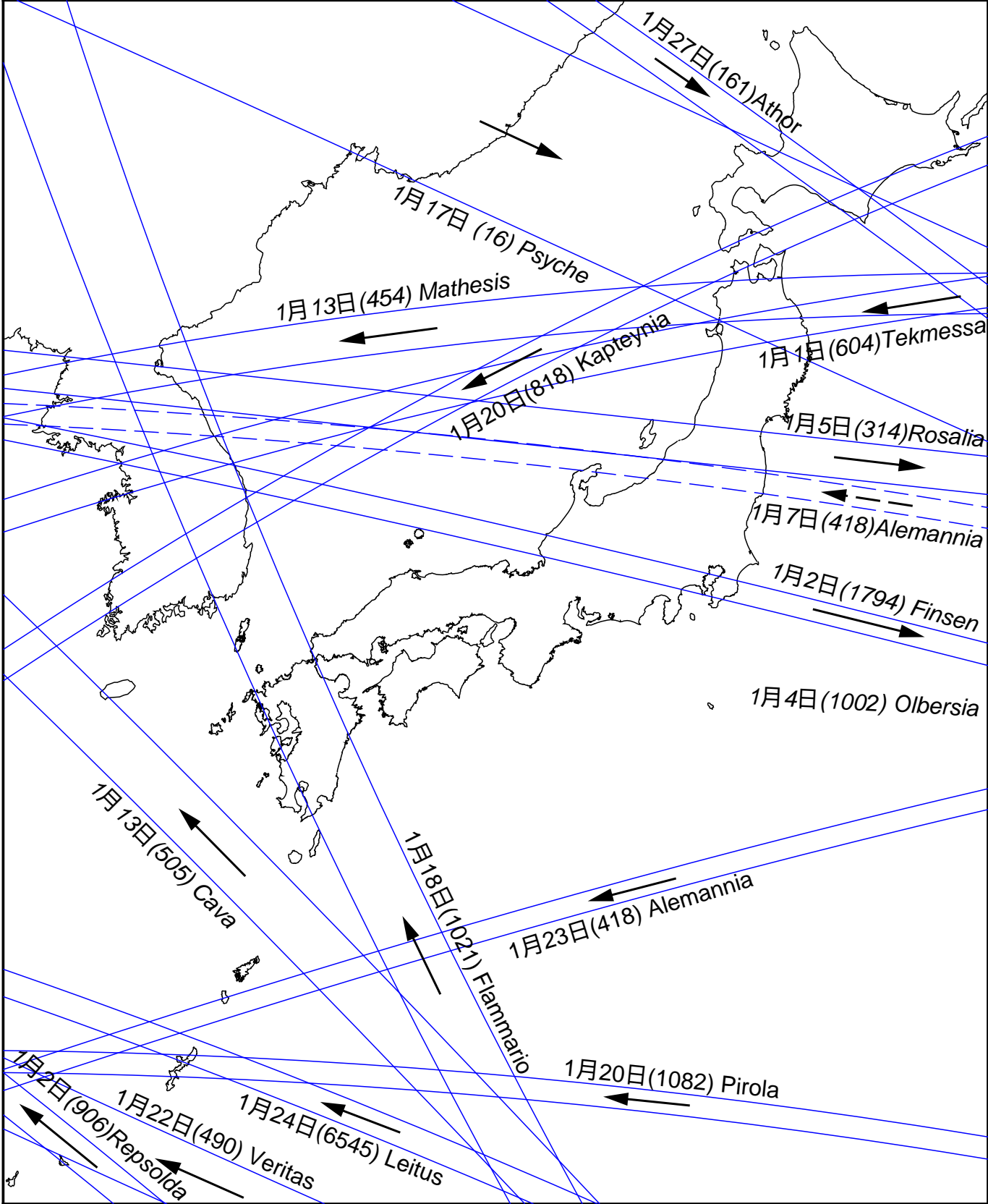


図9 小惑星による主な掩蔽帯経路 ( S.Preston予報ほか ) 2023年1月  
 矢印は影の移動方向を示す

図 10 2023年 1月 日本を通る主な星食限界線

(斜線をつけた側で星食が見られる)

赤線：南限界 (斜線はこの線の上側)

